

本郷第三地区で移動販売が始まります！

現在栄区では10箇所以上の地域で「イオンフードスタイル港南台店」「ローソン野七里テラス店」などの移動販売車両が稼働しており、導入に向けて協議中の地域も数箇所あります。

皆さん、移動販売を実施している町内会・自治会や地域を、どのようなところだと思われますか。多くの方が「スーパーまで遠い?」「バスの便がよくない?」「坂が多い?」などと想像されるのではないでしょうか。確かにそのようなところもありますが、それだけではありません。ある自治会では、「商店街まで歩けるけど、周りの人の流れについていくのが大変」「コロナ禍で人の多い場所はできるだけ避けたい」などの声が、移動販売導入のきっかけになっています。

さて、いよいよ本郷第三地区でも、買物支援検討委員会の活動によって、イオンフードスタイル港南台店の移動販売車が下記日程で、まずはテスト運行として稼働することになりました！

蛇名公園（上郷町 262-5） 日程：8/26・9/2・9/9 10:40～11:30

※この3回のテスト運行を経て、そのまま本運行となる予定です。（毎週木曜日 同時刻）

※鍛冶ヶ谷町内会でも、鍛冶ヶ谷西公園でのテスト運行を検討中です。

見学した他地区的移動販売会場では、久しぶりに顔を合わせたと思われる方たちの笑顔があふれ、「元気だった?」「元気そうでよかった。」などのお声も聞こえてきました。コロナ禍で身近な集いの場が休止される中、移動販売会場はお互いの元気な様子を確認できる場にもなっています。

本郷第三地区で新たにできる移動販売も、単に便利な買い物の場ではなく、地域の方たちが和やかな時間を共有できるような場所となることを期待しています。



訂正とお詫び

第39号 本郷第三地区社会福祉協議会賛助会員のご紹介の中で曹洞宗「総本山」正翁寺は曹洞宗「本郷山」正翁寺の誤りでした。第40号の町内会自治会長の紹介でラーバン港南台自治会長の名前、橋本会長は大橋会長の誤りでした。訂正して深くお詫びいたします。

編集委員： 軽野幸男 片山榮一 本間和男 篠田正之 坂本友子 原栄
佐野也須子 原田和夫 荒井文夫 後藤孝子 渡邊雅代
協 力： 栄区社会福祉協議会 中野地域ケアプラザ
連絡先： 中野地域ケアプラザ
(担当：遠山 TEL 045-896-0711 FAX 045-896-0713)

ホームページ
URL <https://honsan-net.com>



本三みらい

発行者 渡邊 すみ江
◇本郷第三地区
社会福祉協議会
◇本郷第三地区
支えあいネットワーク

本郷第三地区とは以下の9町内会・自治会が属する地域です。（あいうえお順）

- ・鍛冶ヶ谷町内会
- ・港南台プリンスハイツ自治会
- ・中野町内会
- ・本郷富士見ヶ丘自治会
- ・元大橋町内会
- ・ラーバン港南台自治会
- ・ローレルスクエア港南台自治会
- ・若竹町内会
- ・若竹山手町会

第4期 栄区地域福祉保健計画（令和3年度～7年度） 本郷第三地区 地区別計画の内容紹介

誰もが安心して自分らしく、健やかに暮らせる地域づくりを目指して、身近な支えあい・見守りあいの仕組みづくりを進めるための計画（栄区福祉保健計画 本郷第三地区 地区別計画）を推進するために、

「本郷第三地区支えあいネットワーク」という組織があります。

支えあいネットワークでは、令和3年度から始まる第4期地区別計画の策定にむけて、地域のより多くの方々の声を反映させることを目的に、令和元年度に本郷第三地区の町内会・自治会を通して「顔のみえるまちづくりアンケート」を実施しました。

その結果から見えてきた地域の現状や課題をふまえて、第3期地区別計画での取り組みをさらにバージョンアップさせた計画案が出来上がりました。

第4期計画のメインスローガンは第3期計画から引き続き「顔のみえるまちづくり」となっています。

計画の大きなテーマは以下の7つです。

- ① 誰もがあいさつできるまちにしよう
- ② 高齢者が孤立しない・させないまちにしよう
- ③ 子育て世代が安心して暮らせるまちにしよう
- ④ 災害に強いまちにしよう
- ⑤ 認知症・障がいのある方も安心して暮らせるまちにしよう そして障がいの意味を改めて考えてみよう（社会モデル）
- ⑥ 身近なことからボランティアに参加しよう
- ⑦ 情報を行きわらせよう



第4期地区別計画の完成は9月末頃となっており、10月以降には詳しい計画内容をご紹介できる予定です。



支えあいネットワーク
渡邊 代表



桜井小学校創立40周年に寄せて

地域の皆様のおかげで

学校長 斎藤 由美子



昭和57年に開校しました桜井小学校が創立40周年を迎えるにあたり、これまで長きに渡って本校教育活動の発展に携わっていただきました本郷第三連合町内会の皆様に、心より御礼申しあげます。

例年、慶寿会やふれあいスポーツまつり、単会の夏祭り等で、本校の特設合唱クラブやソーラン隊の出番をいただき、多くのお褒めの言葉を頂戴しております。このような地域の皆様とのふれあいは、これからも子どもたちの心の宝になっていくこと思います。

学校現場は、昨年来のコロナ禍にて、学校行事の中止・変更を余儀なくされておりますが、「どうしたら実施可能になるのか、今こそ工夫をする時！」の考え方で乗り越えております。

4月から設定しました学校教育目標「自ら考え、挑戦し続ける子ども」のもと、「表現力の育成」と「自分や人を大切にする心の育成」に重点をかけながら、教育実践に取り組んで参りたいと思っております。

今後も本校教育活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、お願い申しあげます。

創立40周年記念キャラクター 「バトン桜」



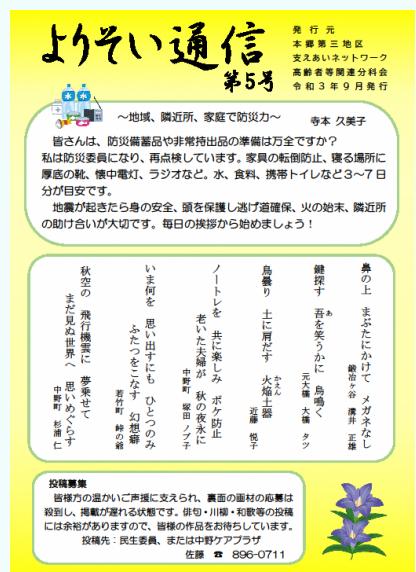
6つの桜は各学年を表し、1年生から6年生までが1つにつながっている、そして、これからもつながっていくという思いが込められています。児童から募集し、選ばれたものです。

よりそい通信を発行 高齢者等関連分科会

新型コロナウイルスの影響で、多くの行事が中止や延期になったのに伴い、人と接する機会が減り、生活様式も変わってきました。その様な中でひとり暮らし高齢者の方や高齢者同士で生活されている方と積極的に交流を深めるため、楽しめる情報をお届けしたいとの思いで作られたお便りが「よりそい通信」です。

紙面を飾るのは、読者を始め地域の方々から寄せられた絵・写真・俳句・川柳・和歌など様々な作品です。

創刊は2020年11月で、現在第5号まで発行されています。



地域でこんな行事が行われました

若竹町内会 安否確認訓練

若竹町内会の安否確認訓練が6月20日(日)に、マスクなどの感染防止に最大限の注意のもと行われました。要援護者、支援者とも、活動が例年より若干低い結果となり、コロナによる2年ぶりのブランクの影響を感じられました。



鍛冶ヶ谷町内会 一斉花火大会

7月24日(土)コロナ禍で夏祭りが中止となつたため、各世帯に手持ち花火を配付し、近くの5ヶ所の公園、自宅の庭などで一斉に行いました。消防団が町内巡回をし、子どもたちは消防車試乗体験もしました。



鍛冶ヶ谷町内会 消火訓練

7月31日(土)にスタンドパイプ消火訓練が栄消防署で実施されました。参加者全員が消火栓の蓋を開けるところから、スタンドパイプの接続や放水までを体験しました。予想以上の水の勢いでした。



元大橋町内会 災害時要援護者との顔合わせ

元大橋町内会防災部では、6~7月に町内会に登録している災害時要援護者に対して顔合わせを実施しました。今年度は2年に1度の更新期にあたり、登録者122名と申請漏れの可能性のある56名に対して顔合わせを行い、現状の把握と申請漏れの有無の確認を行いました。

中野・富士見ふれあいサロン

コロナ感染防止対策を第一に考慮しながら、地域の方々の繋がりを大切にしたく思い、4月から活動を続けています。輪投げ大会、ゲーム大会、健康体操などを楽しんでいます。



これからも、みんなで健康に気をつけて、楽しいサロンを続けていきたいと思います。

こども広場モーリーズ

0歳から就園前の親子の広場です。「子育て」が「孤育て」にならないように地域で応援しています。コロナ禍で開催時間が短くなっていますが、子どもが安全に遊べる場、ママがほっとできる、友達作りや情報交換のできる場として利用されています。



鍛冶ヶ谷・ローレル地区ふれあいサロン

7月30日(金)夏休みお楽しみゲーム大会を開催しました。小学生の参加が多く、保護者の方も数人、元大橋や若竹町からも参加があり、お菓子釣りやビンゴゲームで大いに盛り上がりました。



みんなの広場たけのこ

世代をこえて気軽に集える場として、ものづくりやおもしろ科学実験、伝統行事などを年間10回開催しています。現在は、コロナ禍で参加人数を制限していますが、遠出が出来ない今を一緒に楽しみませんか。掲示板でお知らせしています。

